

平成29年度 財団せせらぎ 助成金使用報告書

所属	NPO 法人 森のライフスタイル研究所	職名	代表理事 所長	助成金額	200,000 円
氏名	竹垣英信				
研究や活動等のテーマ（申請書に記入した内容を記入すること。）					
3. 1 1 復活の森づくり～千葉県九十九里海岸防災林の再生					
助成金の使用実績の概要（日本語で記入すること。図・グラフ等の記載は必須ではない。）					
<p>3. 1 1 の津波の塩害によって、飛砂や風害、潮害など海岸特有の事象から地域の暮らしを守ってきた海岸林が崩壊しました。千葉県九十九里浜も東北3県の陰に隠れていますが、甚大な被害を受けています。そんな中で当団体は、千葉県と森づくり協定を締結して、2011年8月より企業や団体、市民ボランティアとの協働のもとで、海岸林の再生をめざして活動を続け、54,000㎡の再生につなげてきました。</p> <p>しかし、県と協定を結んだエリアのうち、まだ手つかずの状態にある海岸林が、6,000㎡残っています。現状のままでは、災害に強くバランスの良い海岸林が完成しません。一度に大きな面積の再生はできませんが、市民団体らしく、多くの共感を得ながら、3年程度時間を掛けて、この面積への植林を行う計画を立てています。</p> <p>そこで、当団体は本申請において1,000㎡分の海岸林再生に向けた植林活動を以下のように実施しました。</p>					
<input type="radio"/> 植林活動と目印棒の打ち込み <ol style="list-style-type: none"> (1) 2018年4月1日（日） (2) 場所：千葉県山武市蓮沼殿下海岸防災林 (3) 対象者：首都圏在住の市民 (4) 参加者数：44名 (5) 活動面積（植林本数）：1,000㎡（1,000本） (6) 内容：抵抗性クロマツの植林、植林した位置を明確にするための目印棒の打ち込み 					
<input type="radio"/> 参加者の声 <ul style="list-style-type: none"> ・高校生のころからよくこの海で遊んでいました。防風林が茂っていたときのことも覚えています。思い出の土地で復興ボランティアができて感慨深いです。（30代・男性） ・2011年から毎回活動に参加しています。はじめて植えた苗木がきちんと大きくなっているのを見ると達成感がみなぎってきます。（40代・男性） 					
助成金の使用金額及び使途					
<input type="radio"/> 抵抗性クロマツの苗木購入費 13.5万円 <input type="radio"/> 目印棒の購入費 5.4万円 <input type="radio"/> バス借上げ代の一部 1.1万円 合計 20万円					
助成金を使用した成果に関する発表（インターネットに公表されている場合はURLを記載すること。）					
<input type="radio"/> Facebook https://www.facebook.com/moridukuri/posts/1875789432493435					